



2023年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月8日

上場会社名 OATアグリオ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4979 URL <https://www.oat-agrio.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡 尚
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 高瀬 尋樹 TEL 03-5283-0262
 四半期報告書提出予定日 2023年8月8日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満端数切捨て)

1. 2023年12月期第2四半期の連結業績（2023年1月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	16,364	6.5	3,253	10.0	3,399	9.3	2,275	8.2
2022年12月期第2四半期	15,368	18.7	2,956	61.8	3,109	64.4	2,102	59.7

(注) 包括利益 2023年12月期第2四半期 3,884百万円 (14.5%) 2022年12月期第2四半期 3,390百万円 (一)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	214.94	—
2022年12月期第2四半期	199.26	—

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期第2四半期	38,001	15,361	37.7	1,348.07
2022年12月期	31,009	11,949	35.6	1,043.37

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 14,311百万円 2022年12月期 11,032百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	45.00	45.00
2023年12月期	—	0.00	—	—	—
2023年12月期（予想）	—	—	—	50.00	50.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,500	5.7	4,000	19.5	4,050	19.6	2,650	17.2	250.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期 2 Q	11,072,000株	2022年12月期	11,072,000株
② 期末自己株式数	2023年12月期 2 Q	455,953株	2022年12月期	498,207株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期 2 Q	10,585,702株	2022年12月期 2 Q	10,552,056株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2023年1月1日～2023年6月30日)におけるわが国経済は、雇用情勢や企業の設備投資等に改善が見られる中、長引くインフレ傾向等のマイナス要因もあり、景気回復の基調はより一層緩やかなものとなりました。新型コロナウイルス感染症の法的位置付けが5類へ移行されたことにより、海外渡航に対する規制がほぼ撤廃される等、社会を取り巻く環境が通常へと戻りつつある中、ポストコロナへの対応を模索してゆく時期へ本格的に突入したと考えられます。

このような経営環境のもと、当社グループは、2023年2月に公表した「新中期経営計画(2023-2025年)」において定めた長期ビジョンの実現に向け取り組みを始めました。新市場の創造に挑戦できる「変化対応型企業」、地域特性への対応など「多様性を感受できる企業」、防除及び栽培技術やバイオスティミュラント分野で「農業の未来に貢献する企業」という、グループ全体で共有している「ありたい姿」を目指して一丸となり邁進しております。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は163億64百万円(前年同四半期比9億95百万円増加、同6.5%増)、営業利益は32億53百万円(前年同四半期比2億96百万円増加、同10.0%増)、経常利益は33億99百万円(前年同四半期比2億90百万円増加、同9.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は22億75百万円(前年同四半期比1億72百万円増加、同8.2%増)となりました。

なお、当社グループの第1四半期及び第2四半期連結会計期間の経営成績は、国内農薬事業を中心に需要盛期に備えた出荷が集中するため、売上高及び営業利益等が他の四半期会計期間と比較して多額となる傾向にあります。

当社グループはアグリテクノ事業の単一セグメントであります。各分野別の経営成績につきましては以下のとおりであります。

農薬分野において、国内市場では、主力製品である殺虫剤「オリオン」「オンコル」、殺菌剤「ショウチノスケ」が好調を維持しております。また、当社が注力しているグリーンプロダクツの殺虫剤「トアロー」「トモノール」なども堅調に推移しました。一方、海外市場においては殺ダニ剤「ダニサラバ」が引き続き順調に推移し、また、グリーンプロダクツの殺ダニ剤「アカリタッチ」も大幅に伸長しました。それらの結果、農薬分野の売上高は76億78百万円(前年同四半期比1億75百万円増加、同2.3%増)となりました。

肥料・バイオスティミュラント分野において、国内市場では、光合成を促進し成長を促すバイオスティミュラント剤「ポテトル」や、スペインの関連会社LIDA Plant Research, S.L.の製品である「リダバイタル」「アルガミックス」「フルボディ」などが売上を伸ばしました。海外市場では「アトニック」が好調を維持し、中南米やアジア地域への展開も進んでまいりました。さらに、切り花鮮度保持剤などPost-Harvest製品に強みを持つオランダのBlue Wave Holding B.V.も堅調に売上高を伸ばしており、スペインのLIDA Plant Research, S.L.においては中南米を中心に好業績を維持しております。それらの結果、肥料・バイオスティミュラント分野等の売上高は86億86百万円(前年同四半期比8億20百万円増加、同10.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は380億1百万円で、前連結会計年度末に比べ69億92百万円の増加となりました。これは主に現金及び預金の増加13億87百万円、受取手形の増加5億59百万円及び売掛金の増加26億43百万円、原材料及び貯蔵品の増加2億91百万円、仕掛品の増加13億72百万円、為替換算の影響によるのれんの増加3億25百万円によるものであります。

負債につきましては226億40百万円で、前連結会計年度末に比べ35億80百万円の増加となりました。これは主に短期借入金の増加34億99百万円、支払手形及び買掛金の増加12億72百万円、未払法人税等の増加3億91百万円、長期借入金の減少20億76百万円によるものであります。

純資産は153億61百万円で、前連結会計年度末に比べ34億11百万円の増加となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上22億75百万円、剰余金の配当4億75百万円、為替換算調整勘定の増加14億18百万円によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は47億29百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億58百万円増加しました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、6億76百万円の収入（前年同四半期は3百万円の支出）となりました。主な収入要因は税金等調整前四半期純利益33億99百万円、減価償却費4億56百万円、のれん償却費3億27百万円、仕入債務の増加11億32百万円等によるものであります。また、主な支出要因は売上債権の増加28億70百万円、棚卸資産の増加9億15百万円等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、2億26百万円の支出（前年同四半期は2億62百万円の支出）となりました。主な支出要因は有形固定資産の取得による支出1億97百万円、無形固定資産の取得による支出34百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、6億42百万円の収入（前年同四半期は3億34百万円の収入）となりました。主な収入要因は短期借入金の増加18億80百万円によるものであります。また、主な支出要因は長期借入金の返済による支出6億69百万円、配当金の支払額4億74百万円、リース債務の返済による支出83百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月10日に公表いたしました2023年12月期の業績予想に変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,614	5,001
受取手形	452	1,011
電子記録債権	62	41
売掛金	5,239	7,883
商品及び製品	3,443	2,982
仕掛品	1,071	2,444
原材料及び貯蔵品	2,345	2,637
その他	750	1,004
貸倒引当金	△60	△64
流動資産合計	16,920	22,940
固定資産		
有形固定資産	3,779	4,059
無形固定資産		
のれん	5,960	6,286
ソフトウェア	184	178
顧客関係資産	2,650	2,827
その他	382	417
無形固定資産合計	9,177	9,710
投資その他の資産	1,132	1,291
固定資産合計	14,089	15,060
資産合計	31,009	38,001
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,954	4,226
短期借入金	5,865	9,365
未払金	686	520
未払法人税等	646	1,038
賞与引当金	37	37
損害賠償引当金	23	26
返金負債	128	262
その他	1,275	1,603
流動負債合計	11,617	17,081
固定負債		
長期借入金	5,951	3,874
退職給付に係る負債	282	286
繰延税金負債	883	1,002
その他	324	395
固定負債合計	7,442	5,558
負債合計	19,060	22,640

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	461	461
資本剰余金	2,410	2,395
利益剰余金	7,906	9,706
自己株式	△408	△373
株主資本合計	10,371	12,189
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	72	111
為替換算調整勘定	632	2,051
退職給付に係る調整累計額	△44	△41
その他の包括利益累計額合計	660	2,121
非支配株主持分	917	1,050
純資産合計	11,949	15,361
負債純資産合計	31,009	38,001

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上高	15,368	16,364
売上原価	7,790	8,186
売上総利益	7,578	8,178
販売費及び一般管理費	4,621	4,924
営業利益	2,956	3,253
営業外収益		
受取利息	4	15
為替差益	208	230
受取配当金	2	3
持分法による投資利益	8	11
その他	29	11
営業外収益合計	253	271
営業外費用		
支払利息	87	95
その他	12	30
営業外費用合計	100	125
経常利益	3,109	3,399
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除却損	0	0
固定資産売却損	—	0
減損損失	19	0
特別損失合計	20	0
税金等調整前四半期純利益	3,088	3,399
法人税、住民税及び事業税	1,021	1,139
法人税等調整額	△105	△66
法人税等合計	916	1,073
四半期純利益	2,172	2,326
非支配株主に帰属する四半期純利益	69	51
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,102	2,275

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	2,172	2,326
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3	39
為替換算調整勘定	1,223	1,515
退職給付に係る調整額	△1	1
その他の包括利益合計	1,218	1,557
四半期包括利益	3,390	3,884
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,230	3,735
非支配株主に係る四半期包括利益	160	148

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,088	3,399
減価償却費	420	456
のれん償却額	301	327
減損損失	19	0
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1	△0
貸倒引当金の増減額(△は減少)	16	△0
返金負債の増減額(△は減少)	138	133
賞与引当金の増減額(△は減少)	3	0
受取利息及び受取配当金	△7	△19
支払利息	87	95
株式報酬費用	14	19
為替差損益(△は益)	1	△85
受取保険金	—	△0
固定資産除売却損益(△は益)	0	△0
売上債権の増減額(△は増加)	△3,110	△2,870
棚卸資産の増減額(△は増加)	△556	△915
仕入債務の増減額(△は減少)	250	1,132
その他	△116	△125
小計	554	1,545
利息及び配当金の受取額	6	14
利息の支払額	△79	△101
保険金の受取額	—	0
法人税等の支払額	△486	△782
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3	676
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3	△3
有形及び無形固定資産の売却による収入	0	0
有形固定資産の取得による支出	△125	△197
無形固定資産の取得による支出	△60	△34
投資有価証券の取得による支出	△71	△0
その他	△2	8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△262	△226
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,150	1,880
長期借入金の返済による支出	△507	△669
長期借入れによる収入	12	—
リース債務の返済による支出	△84	△83
配当金の支払額	△237	△474
非支配株主への配当金の支払額	—	△19
その他	△0	10
財務活動によるキャッシュ・フロー	334	642
現金及び現金同等物に係る換算差額	227	265
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	295	1,358
現金及び現金同等物の期首残高	3,514	3,371
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,809	4,729

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、アグリテクノ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

自己株式の取得

当社は、2023年8月8日開催の取締役会において、会社法第459条第1項の規定による定款の定めに基づき、自己株式取得に係る事項を決議いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

株主への利益還元と資本効率の向上を図るため。

2. 取得に係る事項の内容

- | | |
|----------------|--|
| (1) 取得対象株式の種類 | 普通株式 |
| (2) 取得し得る株式の総数 | 40万株 (上限)
(発行済株式総数 (自己株式を除く) に対する割合3.77%) |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 6億円 (上限) |
| (4) 取得期間 | 2023年8月9日～2023年12月31日 |
| (5) 取得方法 | 東京証券取引所における市場買付 |